

令和8年度陸上総隊演習（南西）について

令和8年4月
防衛省

令和8年度陸上総隊演習（南西）について

【訓練の目的】

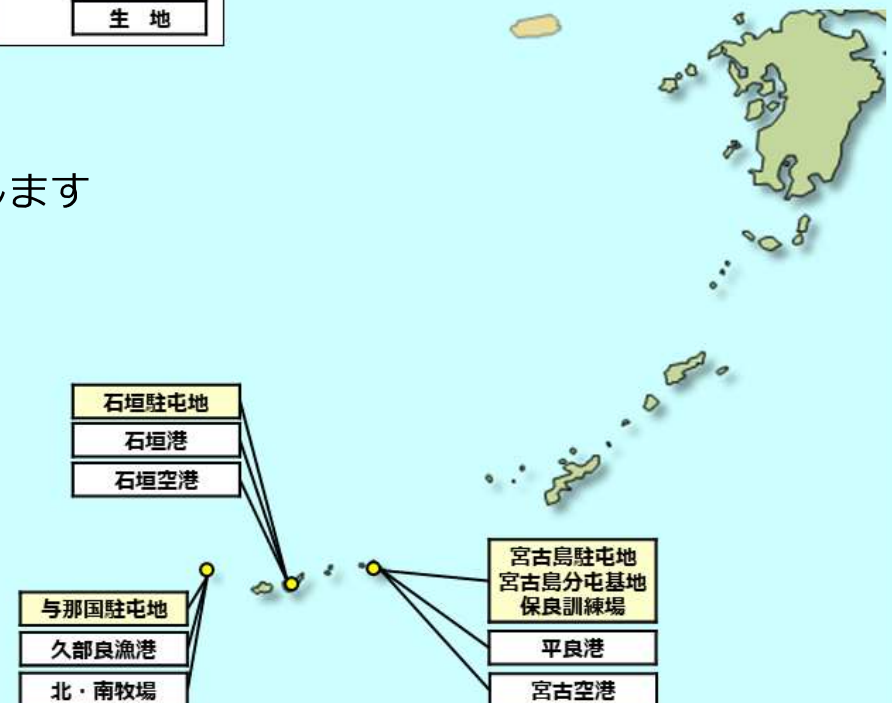
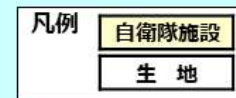
陸自部隊の南西地域への機動展開、物資輸送訓練等を通じて、抑止及び対処の実効性向上を図るもの。
また、一部の訓練では、日米の共同調整所を開設し、日米間で指揮所訓練を実施することで、日米の連携強化及び共同対処能力の向上を図る。

【訓練の沿革】

令和8年度に初めて実施

【演習の実施場所及び期間】

- 演習期間：令和8年5月17日（日）～5月22日（金）
※本期間の前後に、それぞれ約1週間で準備・撤収を実施します
- 演習実施場所
沖縄県内の一部の自衛隊施設、平良港、宮古空港、石垣港、石垣空港、久部良漁港及び北・南牧場
※保良訓練場は米軍の予備宿泊施設として使用します



令和8年度陸上総隊演習（南西）について（2/2）

【訓練内容】



機動展開訓練



物資輸送訓練



指揮所訓練



警備訓練

本訓練においては、沖縄県内への機動展開及び物資輸送訓練を実施するとともに、機動展開後は、指揮所訓練、警備訓練、スキャン・イーグルⅡ飛行訓練等を実施予定。訓練場所は、自衛隊施設内を主体に、一部生地を使用予定。

なお、警備訓練のため、空包及び化学加工品（※）を使用する予定。

（※）熱、光、音、発煙等を出す訓練用資材

